



Libraryモジュールによる図書館・機関リポジトリ

2008年10月21日報告

慶應義塾大学メディアセンター本部

五十嵐健一



1. XooNipsを利用して構築した機関リポジトリ
慶應義塾大学学術情報リポジトリ: KOARAとLibraryモジュールのご紹介
 - ソフトウェア構成
 - 機関リポジトリとは
 - 構築の背景
 - XooNips Libraryモジュール
 - ・ ご紹介
 - ・ 特徴
 - ・ 開発スケジュール
 - ・ Libraryモジュールを利用されている事例のご紹介
2. XooNips Libraryモジュールの近況
 - 外部システムとの連携
 - これからの開発予定
3. XooNips波及利用事例としてのKOARA
 - その利用方法の方向性・特異性



1. XooNIpsを利用して構築した機関リポジトリ 慶應義塾大学学術情報リポジトリ: KOARAと Libraryモジュールのご紹介



OS: Fedora8、PHP5、DBMS: MySQL5

XOOPS (XooNIps)の動作環境

大きな特徴としては、

アイテムタイプとして

→XooNIps Libraryモジュールを採用

機関リポジトリとは: まずは、簡単なデモから



お知らせ : 慶應義塾大学学術情報アーカイブ: KOARA (KEIO ACADEMIC RESOURCE ARCHIVE) の収録範囲
投稿者: mediacenter 投稿日時: 2007-5-4 1:00:43 (9645 エイブ)
この頃、慶應義塾大学学術情報アーカイブ(KOARA)をリニューアルいたしました。
現在、KOARAに登録済みの記事・学会誌は以下の通りです。

お知らせ : KOARA (KEIO ACADEMIC RESOURCE ARCHIVE)
投稿者: mediacenter 投稿日時: 2007-4-11 9:05:46 (9100 エイブ)
KOARA(Keio Academic Resource Archive)は、慶應義塾大学の知の発信と保存を目的として、慶應義塾大学内で生産・保有する学術的資産を電子的な形態で収集・蓄積し、国内外の誰もがアクセスし利用できるようにWeb上で公開するものです。
KOARAは搭載されたコンテンツコマ、学術情報として迅速しやすくなるためのデータを付加しており、国内外からの効果的な検索を可能にしています。
KOARAは慶應義塾大学総合研究推進機構の下で、慶應義塾大学メディアセンターによって構築、管理されています。
お問い合わせは、メディアセンター本部デジタル化事業担当
koara_info@lib.keio.ac.jpまでご連絡ください。

全文検索 (Google mini)
検索

インデックスツリー
Public
Binders
* 文学部 仏文学専攻
* 文学部 図書学・情報学専攻
* 法学部
* 法学部 法務研究科
* メディア・コミュニケーション研究所
* 産業研究所
* 福澤研究センター
* アート・センター
* 日吉紀要
* 21世紀COEプログラム

ランキング
最も多く閲覧されたアイテム
1位 鈴鹿義典.. (757)
2位 日本にお.. (582)
3位 フォロー.. (472)
4位 初期電灯.. (447)
5位 調べると.. (415)

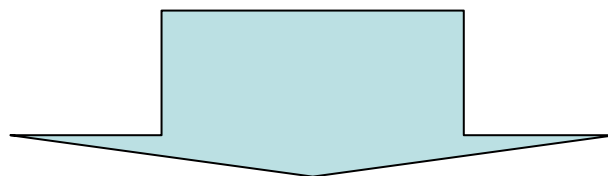
LINK
慶應義塾大学
KEIO 150
Design the Future
Digital Gallery
慶應義塾大学
メディアセンター本部
研究者情報
データベース

<http://koara.lib.keio.ac.jp>



国立情報学研究所によるCSI委託事業

- 最先端学術情報基盤(CSI: Cyber Science Infrastructure)構築
- 雑誌(電子ジャーナル等)価格高騰に対する国際的なオープンアクセス運動の推進
- 機関リポジトリ立ち上げ運動
- <http://www.nii.ac.jp/irp/list/>



機関リポジトリとして利用するにあたり要求を満たす
アイテムタイプが必要



XooNIps Libraryモジュール

- ・ご紹介
- ・特徴
- ・開発スケジュール
- ・Libraryモジュールを利用されている事例のご紹介



- LibraryモジュールはXooNIpsの1アイテムタイプであり、CSI委託事業の成果として公開
→<http://xoonips-library.sourceforge.jp/>
- 脳科学総合研究センターニューロインフォマティクス技術開発チームのサポートを受けつつ慶應義塾大学メディアセンター本部との共同開発体制
- 図書館として機関リポジトリに欲しいメタデータ項目を満足したい（MODSを元としたメタデータ・スキーマを採用）
- アイテムタイプとして元々XooNIps本体と仕様が分けられているため、図書館からの要望をより強く織り込んだ開発が可能

特徴:採用しているメタデータ



ID		上位タイトル	タイトル
タイトル	タイトル		(翻訳)
	カナ		巻
	ローマ字	号	
別タイトル(R)	タイトル	年月次	(年)
	カナ		(月)
	ローマ字	ページ	開始
名前	終了		
著者(R)	(ローマ字)	識別番号	ISSN(R)
	カナ		ISBN(R)
	所属		DOI(R)
	所属(翻訳)		URI(R)
	役割		その他(R)
	外部リンク	抄録	
	著者ID	目次	
版	キーワード(R)		
出版地	分類: NDC(R)		
出版者	名前	注記(R)	
	カナ	言語(R)	
	ローマ字	資源タイプ	
日付	出版年:開始(yyyy)	ジャンル	
	出版年:終了(yyyy)	画像(R)	
	作成日(yyyy-mm-dd)	アイテムを表示	本文
	更新日(yyyy-mm-dd)		URI(R)
	記録日(yyyy-mm-dd)	アクセス条件	
形態(R)	最終更新日		
	作成日		
	登録者		
	アイテムタイプ		
	インデックス		
	関連アイテム		





2006年05月	開発を開始
2006年11月	Ver1.0を公開(新規作成)
2007年04月	Ver1.2を公開(XooNIps3.24に対応)
2007年08月	Ver1.30(XooNIps3.30に対応)
2008年01月	Ver1.31(XooNIps3.31に対応、各種バグ修正など)
2008年06月	Ver1.32(XooNIps3.32に対応、JuNii+形式でのOAI-PMHハーベストに対応)
2008年11月 (予定)	Ver1.40(XooNIps3.34に対応、FullTextURLタグの出力に対応)



旭川医科大学様 : AMCoR

<http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

埼玉大学様 : SUCRA

<http://sucra.saitama-u.ac.jp/>

近畿大学様 : KURep

<http://kurepo.clib.kindai.ac.jp/>

奈良県立図書情報館様 : 奈良県地域史料目録

<http://www2.library.pref.nara.jp/nlmc/>

奈良文化財研究所様 : 学術情報リポジトリ

<http://repository.nabunken.go.jp/>

など。他にも農林水産研究情報総合センター様や日本数学会様でも内部公開という形で利用されていると伺っています。



2. XooNIps Libraryモジュールの近況

- ・外部システムとの連携
- ・これからの開発計画

外部システムとの連携



OAI-PMH
(Junii2)

HTTP

OAI-PMH
(oai_dc)

機関内

機関リポジトリ
(KOARA)

OAI-PMH
(set)

独自実装

リンクリゾルバ
(S.F.X.など)

研究者
データベース

OPAC
(蔵書検索)

EJリスト



- ・ 国立情報学研究所のCSI委託事業に継続して取組み
- ・ Windows環境下での環境構築と利用
→2008年11月4日、5日に別府大学にてワークショップを開催
- ・ 認証環境下でのコンテンツ公開
→LDAP等、外部認証の仕組みを採用しての公開環境の検討・整備
- ・ さらなる外部システムとの連携
→OPEN_URLなどAPIの拡充を検討
- ・ 論文データ以外のコンテンツの扱い
→教育分野におけるOCW(Open Course Ware)など



3. XooNIps波及利用事例としてのKOARA



大量データの登録

全文データ検索におけるレスポンス

データ総数15000超。数MBを超えるPDFが多数。複数項目メタデータ。

肥大するIndex Tree

1400からなるIndexの制御。階層の複雑化と、操作レスポンスの低下。

一括データ登録の作業

基本的に図書館でデータの整備、登録を行う。画面からの登録と同様に重要となる一括登録(インポート処理)。

機関リポジトリ独自の問題(問題提起?)

URIの固定問題

恒久的に運営するための外部リンクに対する回答。[HandleID](#)の議論

PDFの認証問題

ダウンロード後のPDFの独り歩き、原本の補償、著作権、タイムスタンプ認証などの議論



報告は以上です。
ご静聴ありがとうございました。